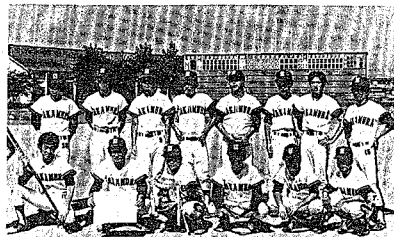


中村チーム 少年野球、町内 対抗野球を制覇



少年野球決勝戦 中村 v s 新金沢ヤンキース



町内対抗野球を制した中村チーム

今年も熱戦を展開して町内対抗野球大会と少年野球大会が行われ、ともに中村チームが栄冠を手にしました。

▽町内対抗野球大会
四十九チームが参加し、実力伯仲の好ゲームを展開。決勝戦では、四回まで両チームとも無得点でしたが、中村チームが五回に二点を先取し、秋葉チームの追撃をかわし二対〇で栄冠を手にしました。

優勝：中村 準優勝：秋葉
三位：北上マンパツファロース、山谷ファイターズ

▽少年野球大会
四十チームが参加し、応援のママさんたちの熱い声援を受け、熱戦を展開。決勝戦は打撃戦の結果、六対六の同点でエキストラインニング(延長戦)に突入。中村が力尽きた新金沢ヤンキースを振り切り、念願の優勝を挙げました。

優勝：中村 準優勝：新金沢ヤンキース
三位：南町レッドソックス、秋葉少年野球クラブ



熱戦を展開した少年ゲートボール大会
さる8月8日、飯柳のゲートボール場で第1回少年ゲートボール大会が開かれました。これは青少年の健全育成のために、小学生から中学生を対象に行われたものです。10チーム68名が参加して炎天下、熱戦を展開していました。試合はリーグ戦で行われ、結果は①田家A、②田家B、③北上Bでした。

オリエンテeringにご参加を

▽とき：九月三十日(日)の午前九時までに秋葉山五峰閣前に集合(受け付けは八時三十分から行います)

▽参加料：一人三百円

▽服装：持参するもの：長袖シャツ、長ズボン、山歩きのできる履物、赤ポルペン、昼食(とん汁を用意します)

▽組分け：家族グループ、一般グループ(中学生以上)、個人(男、女)

▽申し込み：九月二十日までに参加料を添えて社会体育課(2-109-1)へ

※代表者会議が九月十四日(金)の午後七時から市民会館第一会議室で開かれます。

壮年町内対抗野球
申し込みは19日までに

▽とき：十月六日

▽ところ：市営野球場、東部運動広場

▽参加資格：四十歳以上 九月十九日現在で編成したチーム

▽申し込み：九月十一日から十九日までに社会体育課(2-109-1)へ

※代表者会議：抽せん会：九月十六日の午後六時から市民会館第一会議室で開かれます。

市長杯争奪女子ソフトボール大会

▽申し込み：九月五日から十日までに社会体育課(2-109-1)へ

▽保険料：一チーム千円

※代表者会議：九月十三日の午後七時から市民会館

少年サッカー チームを作ってお申し込みを

新津秋葉ライオンズクラブ主催の「新津市少年サッカー大会」が開かれます。市内の中学校に在籍する生徒であ

ば、だれでも参加できます。

▽とき：九月二十三日(日)、二十四日(休)

▽ところ：市民会館前広場

▽チーム編成：学年、クラス、地域その他同好のものとし、一チーム十五名以内(サッカー部員は一チーム五名以内)

※チームの引率者(代表者)は成人であること

▽参加料：一チーム千五百円

▽申し込み：九月十四日までに参加料を添えて社会体育課(2-109-1)へ

※代表者会議が九月十四日(金)の午後七時から市民会館第一会議室で開かれます。

市民サイクリング にご参加を

▽とき：九月九日(日)の午前八時までに老人福祉センター前(秋葉)に集合

▽先行：県民いこいの森

▽対象：小学生以上(四年生以下は保護者の同伴が必要)

▽参加料：三百円(保険料を含みます)

▽持物：昼食、水筒、雨具など

▽申し込み：九月六日までに参加料を添えて市内の各自転車店へ



I 昭和四十七年の物価と世相

まず、昭和47年とは、どのような年であったかというところを、拙著「昭和貨幣物語」の巻末に附した「貨幣物価年表」から転記してみると次のようである。

【重要事件】○田中角栄内閣誕生(七月七日)

【貨幣】○自動販売機普及、板垣百円札、巻より姿を消す。

○札幌冬季オリンピック記念百円

白銅貨(現われ)

【物価】●葉書：一〇円(二月一日から)

青少年に関する相談は「教育相談」で

青少年育成相談センターでは、小学生から高校生くらいまでの青少年(本人または保護者)を対象に、悩みや心配事などの相談を受け付けます。

▽定期「教育相談」
▽とき：九月十二日(水)、十九日(水)、二十六日(水)の午前九時三十分～午後四時

▽ところ：図書館

また、県教育委員会から委嘱された人による「教育相談」も開かれます。

昭和後期の世相(一)阿達夜潮音

所、
「土地成金の急増は前年の46年から目立ち始めたが、これは大手企業の土地投機などが原因とされた。これに輪をかけたのが、総理の座を占めた田中角栄自民党総裁の「日本列島改造論」。

受け付けます。

▽定期「教育相談」
▽とき：九月十二日(水)、十九日(水)、二十六日(水)の午前九時三十分～午後四時

▽ところ：図書館

また、県教育委員会から委嘱された人による「教育相談」も開かれます。

は感慨の深いものがあつたので、句の優秀にあまりとらわれず、出現の月日を追って逐一これを、先ず日記的に紹介してみよう。

II ニュース川柳に現れた田中総理

田中総理が「新潟日報」紙上の川柳に初めて詠まれたのは、田中内閣の誕生した翌月の八月九日のこと、吟者は見附市の石田宝太氏で、その句は、

○米揃きも総理も今度越後から

後から

というのであつた。これは昔から「頼まれれば越後」という文句を、この度の田中総理の出現に絡ませて詠んだだけのものではあろう。

続いて、八月二十六日になると、新潟市の笠原夢迷氏が

○答弁の絶句へ汗ばむ手を握り

という句を見せている。

田中新総理の記者会見のテレビの場面にも、総理に右のようなことがあつて、私もハラハラさせられた人であるが、これは多分、その時のことを詠んだものであろう。なお、この日の川柳欄に次のような句もあった。

○角さんと同年九歳しよばしよばし(斎藤隆英)

○大臣も妻増と仲人口をきき(凡草)

右の「凡草」というのは、平凡な事主のこと、それを傑出した田中総理と暗に比較して苦笑しているのである。ところが、後の句は、年上の女を妻にすることを、ためらつ

お買物、ご用命は市内で

チュールリップチェーン会秋のご優待旅行ご案内

紅葉の山形路

漢谷美と秋の味覚をたっぷり味わってみませんか

ご優待日：59年9月9日～10日(1泊2日)

★お申込はチュールリップ店へ

陶器のホテル 古楽

あなたの安心を企画する

新津市金沢3丁目 2-6774

(有)樋口保険企画

損害保険	生命保険
火災保険	自動車保険
終身保険	疾病保険
傷害保険	賠償保険
定期保険	OK保険

世界のビールフェア開催中

冷たい生ビール ▶ チューハイ ▶ トロピカルドリンク

毎夕5時オープン!

ビアin HARUSAME

ビア・イン・ハルサメ

新津市本町1(駅前通り) ☎2-1600